

第78回運輸政策セミナー オンライン開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび運輸総合研究所におきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「運輸政策セミナー」をオンラインにて開催することとなりました。

つきましては、ご関心をお持ちの皆様におかれましては、ご参加を賜りますようご案内申し上げます。また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

ご参加に当たりましては、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込み頂きますようお願い申し上げます。 敬具

記

○第78回運輸政策セミナー（オンライン配信）

日 時：2021年9月15日（水）15:00～17:00（最大 17:30）

会 場：オンライン（Zoom ウェビナー）

テ ー マ：「ユニバーサルデザインとユニバーサルツーリズム

～東京パラリンピックのレガシーを活かす～

1. 講 演

①テーマ：ユニバーサルデザインの意義

～東京パラリンピックのレガシーとしてのユニバーサルデザイン～

講 師：高橋 儀平 東洋大学名誉教授、東洋大学工業技術研究所 客員研究員

②テーマ：ユニバーサルツーリズムについて～観光庁の取組み～

講 師：柿沼 宏明 観光庁観光産業課長

③テーマ：ハードとソフトが充実したユニバーサルツーリズムの最新事例

講 師：山崎 まゆみ 温泉エッセイスト、跡見学園女子大学兼任講師、観光庁 Visit Japan 大使

2. パネルディスカッションおよび質疑応答

コーディネーター：山内弘隆 運輸総合研究所所長

パネリスト：講演者

参加費：無料

お申込み：下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/semi210915>

（申込期限：9月13日（月）まで）

※お申し込み頂いた方には、9月14日（火）午後に視聴用 URL をご送付いたします。



3. 概 要

東京オリンピック・パラリンピックに向けて、平成 29 年 2 月に「ユニバーサルデザイン 2020 行動計画」が策定され、誰もが気兼ねなく参加できる旅行、「ユニバーサルツーリズム」の普及・促進が進められてきた。

今回のセミナーでは、だれ一人取り残さない共生社会の推進に向けた、実践型ユニバーサルデザインの考え方について、高橋教授からその意義と今後の課題についてご講演いただく。また、観光庁からユニバーサルツーリズムの政策の意義、またその意義を踏まえ、どう普及促進させていくかについて、そして観光庁 Visit Japan 大使の山崎様より最新事例についてご紹介いただく。

●講演：ユニバーサルデザインの意義

～東京パラリンピックのレガシーとしてのユニバーサルデザイン～

2013 年の東京 2020 オリパラ大会招致決定以降、我が国のバリアフリー・ユニバーサルデザイン政策が大きな転換期を迎えた。とりわけユニバーサルデザイン 2020 行動計画の策定は大きな転機となった。だれ一人取り残さない共生社会の推進に向け、当事者と共に実践するユニバーサルデザインの考え方について、各地の事例を紹介しながらその意義と今後の課題を展望する。

●講演：ユニバーサルツーリズムについて～観光庁の取組み～

高齢や障害等の有無にかかわらず、誰もが安心して旅行を楽しむことができる環境を整備するため、観光庁ではユニバーサルツーリズム促進事業として実証事業等を実施してきました。また、令和 2 年 12 月には、バリアフリー対応や情報発信に積極的に取り組む姿勢のある観光施設を対象とした「観光施設における心のバリアフリー認定制度」を創設し、制度の啓発・普及に取り組んでいます。本講演では、ユニバーサルツーリズムの政策的意義及び当該認定制度についてお話しします。

●講演：ハードとソフトが充実したユニバーサルツーリズムの最新事例

「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」開催の決定により、ユニバーサルデザイン 2020 行動計画が立ち上がり、ハード面は目覚ましい進歩を遂げた。一方、ソフト面ではまだ前進の余地はある。私が専門とする観光・温泉においてはハードとソフトが充実した好事例が多数あり、これらを豊富なスライドを使い紹介。そして次のステップとして「発信」や「地域連携」の重要性を考えてみたい

● 講演：ユニバーサルデザインの意義

～東京パラリンピックのレガシーとしてのユニバーサルデザイン～

講師：高橋 儀平 東洋大学名誉教授、東洋大学工業技術研究所 客員研究員

(経歴)

1972年東洋大学工学部建築学科卒、同学科助手、教授をへて2006年東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科教授、2009年同学部学部長、2019年3月定年退職。専門分野は建築計画学、一級建築士、博士(工学) (東京大学)

2000年～2009年内閣府障害者施策推進本部参与、2002年より内閣府バリアフリー、ユニバーサルデザイン推進功労者表彰選考委員、2010年より同委員長、2009年～2013年日本福祉のまちづくり学会会長、2010年より東京都福祉のまちづくり推進協議会会長、2014年より国立競技場ユニバーサルデザインアドバイザー、2018年より内閣官房ユニバーサルデザイン2020行動計画評価会議委員、2019年より国交省移動等円滑化会議評価委員会副座長、2020年文科省学校バリアフリー調査研究協力者会議座長、など

主なユニバーサルデザイン監修として、さいたま新都心 (1998)、ぬまづ健康福祉プラザ (2006)、愛媛県立中央病院 (2012)、東京都立健康長寿医療センター (2012)、新国立競技場 (2019) など。

主な著作として、さがしてみよう！まちのバリアフリー全6巻、監修、小峰書店 (2011)、福祉のまちづくり・その思想と展開、単著、彰国社(2019)、心のバリアフリーを学ぶ、監修、小学館(2020)



● 講演：ユニバーサルツーリズムについて～観光庁の取組み～

講師：柿沼 宏明 観光庁観光産業課長

(経歴)

1979年生まれ

2001年東京大学経済学部卒、2007年 Columbia University, School of International and Public Affairs 卒

2001年国土交通省入省

2008年京都市観光産業局観光部観光振興課担当課長

2011年京都市観光産業局観光部担当部長

2012年復興庁統括官付参事官付参事官補佐

2014年航空局航空ネットワーク部首都圏空港課長補佐

2017年大臣官房総務課企画専門官

2018年水管理・国土保全局水政課水政企画官

2019年水管理・国土保全局総務課企画官

2020年鉄道局総務課企画官

2021年現職



● 講演：ハードとソフトが充実したユニバーサルツーリズムの最新事例

講師：山崎 まゆみ 温泉エッセイスト、跡見学園女子大学兼任講師、観光庁 Visit Japan 大使

(経歴)

日本だけでなく世界中の温泉を巡り、現在 32 カ国の温泉を訪問。テーマは「温泉での幸せな一期一会」。

日本の温泉文化の発信に貢献しているとして、2008 年に国土交通省から YOKOSO! JAPAN 大使に任命。現・VISIT JAPAN 大使。

「高齢者や身体の不自由な人にこそ温泉」を提唱している。

内閣官房ユニバーサルデザイン 2020 関係府省等連絡会議 (2016 年)、ユニバーサルデザイン 2020 評価会議 (2018 年)、観光庁宿泊施設の情

報発信に係る検討部会 (2018)、バリアフリー旅行相談窓口設置に係る実証事業委員 (2019 年～) 等に参画。観光地や温泉地の環境整備アドバイザーとして入っている。

主な著書は『バリアフリー温泉で家族旅行』(2015 年・昭文社)、『続・バリアフリー温泉で家族旅行』(2017 年)、『行ってみようよ! 親孝行温泉』(2019 年・昭文社)、『さあ、バリアフリー温泉へ出かけよう!』(2019 年・河出書房新社)、『女将は見た 温泉旅館の表と裏』(2020 年・文春文庫)。

現在、NHK ラジオ深夜便の「バリアフリーで温泉を楽しむ」コーナーに出演中 (毎月第 4 水曜日)、東京新聞に「バリアフリーで行こう」を連載中 (毎月第 2・4 水曜朝刊に掲載)



b

お問合せ：一般財団法人運輸総合研究所 企画部 (担当：新倉)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19 (UD 神谷町ビル)

TEL : 03-5470-8415 FAX : 03-5470-8419

E-mail : collo@jttri.or.jp

HP : <https://www.jttri.or.jp/>